



高速情報通信網の早期整備について

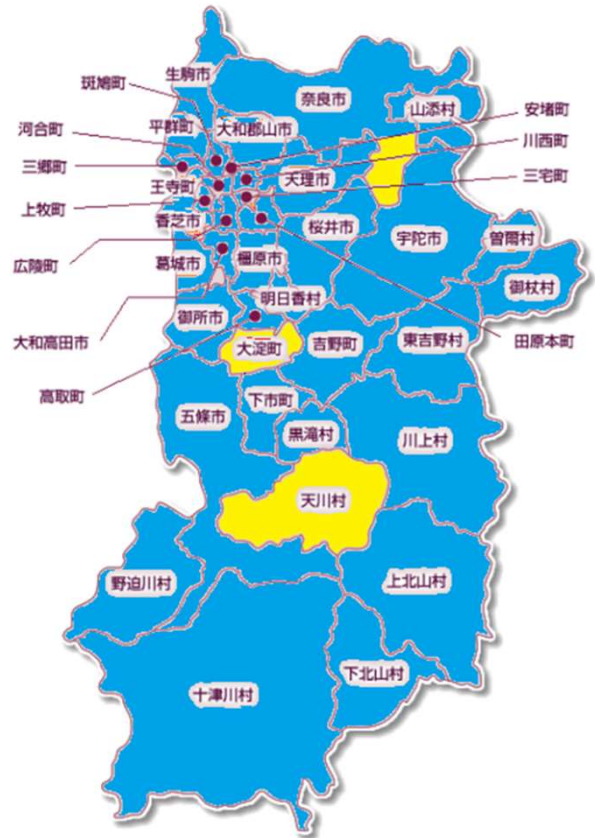
奈良県における取組

【担当省庁】総務省

1. 県内の光ファイバー網整備の状況

- ・令和3年度中に情報通信網の幹線が全て光ファイバー化予定

-  : 光ファイバー網整備済エリア
-  : 令和3年度光ファイバー網整備予定エリア



2. 平城宮跡における5Gを活用した開発実証

【総務省】 地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証

① 新たな歴史文化体験

(ローカル5GとMR技術を活用した新感覚エンターテイメント)

- ・ローカル5Gを活用することで、参加者の位置や移動に合わせた映像表示
- ・手の動きなどのジェスチャーに合わせた演出映像の参加者全員の共有

② 新たな移動体験

(ローカル5GとAIコンダクターを活用した

安全・安心なおもてなし体験)

- ・平城宮跡歴史公園の交通ターミナルを約5分間で周回する自動運転低速EVカート、車内にAIコンダクターを搭載
- ・車内の映像や音声をローカル5Gで低遅延で伝送するため、自然なアナウンスや対話を行うことが可能



AIコンダクター



自動運転低速EVカート

3. 奈良県地域デジタル化戦略本部の設置

- ・本県におけるデジタル化を推進するため、令和3年6月に知事を本部長とする奈良県地域デジタル化戦略本部を設置
- ・年度内に奈良県地域デジタル化戦略を策定予定

国にお願いすること

○5G等高速情報通信網の早期整備について

<背景>

中山間地域などの条件不利地域では、AIやIoTなどの効果が大きいことが見込まれるが、基地局の整備は、採算性から収益性の高い都市部に集中し、必要な場所に必要なソリューションが生まれにくい状況にあります。

要望

<携帯電話事業者の整備する5Gについて>

- ・奈良県の南部・東部地域など、中山間地域などの条件不利地域における携帯電話事業者の5G基地局の早期整備を行うよう働きかけられたい。
- ・携帯電話事業者による設備投資を促進するとともに、都道府県ごとの具体的な整備スケジュール等の関連情報を早期に開示するよう各通信事業者に働きかけられたい。
- ・中山間地域などの条件不利地域の5Gの情報通信基盤の整備・維持管理については、引き続き、地方負担がないよう配慮されたい。